

3 学期始業式校長講話

皆さん明けましておめでとうございます。本年も宜しくお願いします。校長の高橋 聡です。さて、感染症の行動規制のない年末年始をどう過ごしましたか。充実していた時間を過ごすことができたでしょうか。私は年末年始は、健康を第一に考えながら過ごしました。皆さんも今学期、3年生は受験本番を控え、1・2年生は合唱祭を控えていますので、新型コロナウイルスとインフルエンザの感染予防に関して、気を緩めることなく過ごしてください。

まず、1月元日に石川県能登半島で震度7の大地震が発生し、土砂災害などで多数の死傷者と家屋の倒壊等の大きな被害が出ました。また、羽田空港で日航機と能登半島地震のための物資を乗せた海上保安庁機の事故もあり犠牲者が出ました。犠牲になった方々のために黙祷を行いたいと思います。黙祷。(30秒)黙祷をやめてください。協力ありがとうございます。この震災では大きな津波もありました。ここで、津波に関しても、土砂崩れに関しても、飛行機事故で20分以内に乗員・乗客379名が避難できききた奇跡を起こしたことから得られる教訓は、避難訓練を行ったことが役立ったと証言があったように、実際に想定した訓練は無駄にならないということです。実際に首都直下地震や南海トラフ地震はすぐに起こってもおかしくない状況です。避難訓練を真剣に取り組むと共に、家庭においては家族との連絡の方法、落ち合う場所を必ず相談して決めておいてくだ

さい。

次に「一年の計は元旦にあり」ということで、目標を立ててみてくださいと2学期終業式お話ししましたが、目標を立ててみましたか。私は、今年の抱負として、「健康、挑戦、変化」の三つを掲げました。去年は、「卯年」で、私の干支でしたが、なかなか挑戦し、変化に結びつけることができませんでしたので、今年は、自分も学んだり、発表したりして、今までの取組をまとめて教育に生かしていきたいと思います。そのためにも、今まで様々なことを頭の中で考えたことや先送りにしてきたことに挑戦していき、変化をもたらしたいと考えています。皆さんはどんな目標を立てましたか。今からでもよいのでめんどくさがらずに目標を立てて、机の前に貼ったりして、常に心がけてみてください。

今年も校長室のドアを開けておきますので、部活動の試合をみにきてくださいとか、授業の様子やクラスの様子を教えてください。今までにも、修学旅行に関する相談、部活動に関する相談、クラスのトラブルや先生の教え方等に関する相談などが来ています。どこに相談したら良いかわからないことやこんな良いことがあった、目撃した何てことも話に来てください。必ず、何らかの方法で対応したいと思っています。あの事はどうなりましたか、ということがあれば確認に来てください。

最後に、3年生は試験前日まで受験に向けて良い準備をしてください。今年も「問題は最後の5分だ。しんどくとも最後の最後まで踏

ん張れ。」という言葉を送ります。2年生は、「2年生3学期は3年生0学期」と言われます。今まではどうあれ、ここから切り替えて、踏ん張ってみてください。1年生は、部活動、学校行事の中心となっていきます。また、これから2年の冬までが様々なことに挑戦できる貴重な期間です。海外留学、ボランティア、大学の体験講義や授業への参加などに積極的に挑戦して、自分のこれからのテーマを見つけてください。

今日から3学期のスタートです。皆さんが、充実した学校生活を送ることができるよう応援していきます。今年をより良い年にしていきましょう。私からの挨拶は以上です。